



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 生駒 祐健
幹事 渡邊 國和
SAA 峯口 馨
会報小委員長 嵐 繁雄

◎例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
◎例会場 ホテルミドリ 〒974 - 8261 ホテルミドリ内 TEL0246 - 62 - 3737

第 2544 回 例会 平成 26 年 3 月 12 日 (水・晴)

2013~2014年国際ロータリーのテーマ

ゲスト

高 蔵 寺

住 職 木 村 照 典 様

ロータリーソング 奉仕の理想

— 今月は識字向上月間です —



4 つのテスト

橋本 慶紀 会員

◎会長報告 - 鈴木雅之副会長



皆さん、今日は。本日生駒会長は職業奉仕の為に欠席されておりますので代わりに報告をさせていただきます。まず、本日のお客様をご紹介します。本日卓話を頂戴する真言宗智山派高蔵寺のご住職であらせられます木村照典様です。後程吉野会員よりご紹介をして戴くことになっております。宜しく願い申し上げます。今週は3月11日で東日本大震災から3年が過ぎました。テレビや報道で多くの追悼式や震災についての番組を報道しております。私は昨日、東京からの移動でその時間に常磐線に乗っておりました。下りの電車で右手に太平洋を見ながら乗っていましたが昨日は大変穏やかな優しい海の色でした。しかし、3年前狂ったような津波によって多くの犠牲者、被災者をつくり出してしまいそれに加え原発事故ということで多くの方が苦しんでおられます。その苦しみは今も続いており13万人と言われる方が今だに帰還できず仮設住宅に住んでおられます。自社の朝礼の時にも話をしましたが、あの映像が出るたびに苦しい悲しいという思いが涙なくしては語れない状況で記憶に新しい生々しい映像が脳裏に浮かんで参ります。ある人は忘れたい、二度とあの映像を見たくないという方もいらっしゃる。私はあえてその時の事をしっかり記憶として風化させずそのままの記憶を保っていききたい。そしてこれからの子ども達の

為に何を残してあげられるのだろうかと思いました。これから私達は暗いいわきではなく、明るいワクワクとしたいわきを作っていきたい。どうすれば出来るのか。それはロータリアンの皆様と一緒に手を取り合いしっかりと考えて次世代へ道筋を作っていきたいと思っています。今日は辛い話をしましたが皆様にご協力を戴き、いわきからの復興、福島復興強いては日本の復興の為にご尽力戴きたいと思っております。私からは以上です。

◎幹事報告 - 渡邊國和幹事

- ・昨日が3月11日ということで震災から3年が過ぎ皆様もいろいろと思う所があったと思います。私も小浜に住んでおり高台に家があったので流されずに済みました。小浜地区では犠牲者が2名でしたが3年目になりようやく区画整理の大筋が決まりました。
- ・2014 - 2015年度地区研修協議会が5月17日(出)飯坂で開催予定です。
- ・いわき分区より桜基金の寄付のお願いが来ております。
- ・いわき分区ゴルフコンペの案内が来ております。5月10日開催予定で出欠は4月21日までだそうです。
- ・昨年8月5、6日に行われたインターアクト年次大会の報告書が届いております。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。松崎会員、鈴木雅之

副会長前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会 - 越田和副委員長

・高蔵寺住職木村照典様の卓話を歓迎して。富澤、峯口、山下、富岡、越田和、高木、押田、秋山、吉野、佐藤(英)、清水、赤津(善)、佐野、高萩、嵐、荒川(清)、矢代、鈴木(修)、林各会員及び渡邊公

平ガバナー、鈴木雅之副会長、渡邊國和幹事、鈴木副幹事

・出席奨励賞ありがとうございました。

松崎会員、鈴木雅之副会長

・前回休んでごめんなさい。越田和、小松崎各会員
・本日早退ごめんなさい。佐藤政司会員

◇親睦活動委員会 - 富澤小委員長

4月13日に行われる予定の観桜家族会についてご案内を致します。場所は赤城山の南側千本桜で食事会も行います。当日午前7時に常陽銀行さん前出発の予定です。詳細については荒川清会員から各会員へ連絡が行くと思いますが出欠確認は4月8日までお願い致します。

◇東京江戸川ロータリークラブとのゴルフについて

吉野 文敏 会員

昨年、東京江戸川ロータリークラブさんと姉妹クラブ締結を行い初めての協同事業ということで親睦ゴルフを企画致しました。4月8日笠間桜の宮ゴルフ倶楽部で桜を見ながら行いたいと思っております。東京江戸川ロータリークラブさんではすでに出欠確認が終了10名参加が決まっています。是非当クラブでゴルフをする方はご参加下さるようお願いいたします。

◇ロータリー財団委員会 - 矢代小委員長

皆様にご報告が出来てしまいました。皆さんのボックスに財団の黄色の領収証を入れておきました。今年度の確定申告に使って戴ける領収証です。皆さんの会費より1万円を財団にご寄付戴いてい領収証です。先日富澤会員より「今年は領収証が

届いてないがどうしたの」と言われ調べましたら前年の分が今年度きて今年度振り込んだ分が遅れて来ました。この領収証は来年の確定申告に有効だと思いますので無くさないように保管して下さい。

◎ゲスト卓話



高蔵寺 住職 木村 照典 様
皆様、今日は。高蔵寺の木村と申します。生駒先生よりお電話を戴き修行の為に卓話をやりなさいということでお邪魔致しました。

さて、日本に最初に密林の王者トラが入って来たのが545年です。欽明天皇に百濟から貢物として献上されました。これは日本書紀にでております。ただその時は生きたトラではなくトラの毛皮でした。生きたトラが初めて日本に入ってきたのは890年で平安時代です。それ以来天皇や将軍に貢物としてたびたび献上された記録が残っています。1564年に豊臣秀吉が朝鮮出兵をしましたがその時生きたトラを持ち帰り大阪で飼われた記録もあります。それから1602年徳川家康が関ヶ原の戦いを勝利した後に南蛮からトラとゾウが1匹づつ献上されたとあります。このトラとゾウを豊臣秀頼に贈ったという記録が残っています。その次の年1603年に徳川家康は徳川幕府を開きます。その後秀忠、家光と続くわけですが家光の時にもトラが献上されました。そのトラが檻に入れ江戸城へ運び込まれると家光は幕臣を集めました。その中には柳生宗矩や沢庵和尚等も集められしばらく見ていたそうですが家光が柳生宗矩に徳川家の剣術指南であるならば日本一の剣術使いであるからこの密林の王者トラとどっちが強いかな勝負してみろと言われ檻に入ったそうです。その時柳生宗矩は鉄扇を持ってトラに近づいて行ったのですが気迫に押されトラがジリジリ後退りし檻の隅で動かなくなったそうです。それを見た幕臣はさすが柳生宗矩だと誉めましたが1人だけ笑う人物が居ました。柳生宗矩はまだまだ若いと笑っていたのが沢庵和尚でした。家光はそれならば今度は和尚が檻に入ってみよと言われ入ることになりました。和尚は何を思ったのか自分の手の平を舐めてその手をかざしながらトラに近づくとトラも自分に危害を加えるものではないと解りそのさし出した手を舐めると安心して和尚の隣でずやすやと眠ってしまったそうです。その時沢庵和尚の言った言葉に力を持って相手と接するを下の下、財を持って相手と接するを中の中、徳を持って相手と接するを上の上とすると謂って諸国の旅に出て行きました。徳というのは何かというと優しさと平等です。

出席状況	正会員数 本日の出席率	50名 77.77%	本日出席会員数 修正出席率	35名 93.33%
------	----------------	---------------	------------------	---------------